

FBデータ作成

FB(ファームバンキング)処理について説明します。

Point

- ・ FBデータ作成は未払金管理オプションを利用している場合のみメインメニューに表示され、利用できます。
- ・ 支払入力で「FBデータを作成する」チェックONの支払伝票からテキスト形式のFBデータを作成します。
- ・ FBデータ作成の前に
 - 口座登録(自社の口座の情報)
 - 振込料登録(口座登録画面から) 支払手数料を手入力する場合は登録不要です。
 - 仕入先のFB口座情報の登録が必要です。

手順



①ファームバンキングで使用する自社の銀行情報を登録します。

削除	コード	口座名	銀行コード	支店コード	口座種別	口座番号	銀行カナ名	支店カナ名	口座カナ名
<input type="checkbox"/>	0001	りそな銀行 高槻支店	0010	208	普通	1234567	リソナバンク	高槻支店	リソナ私カ
<input type="checkbox"/>	0002	〇〇銀行 吹田支店	0111	402	普通	2234567	〇〇銀行	吹田支店	
<input type="checkbox"/>	0003	池田銀行			普通				
<input type="checkbox"/>	0004	イオン銀行			当座				
<input type="checkbox"/>					当座				

【削除】 この行を削除する場合はチェックをつけてください

登録 F6 取消 F8 **振込料入力 F11** 終了 F12

FBデータで使用する自社の口座とその銀行情報を登録します。
画面したの「振込料入力」ボタンをクリックすると、
上限額別の支払手数料を登録できます。

削除	振込金額 (～迄)	同行同支店	同行他支店	他行/文書	他行/電信
<input type="checkbox"/>	49,999	128	128	324	412
<input type="checkbox"/>	9,999,999	324	324	492	648
<input type="checkbox"/>		0	0	0	0

【コード】 振込手数料を追加、変更または削除する取引口座コードです。

登録 取消 終了 F12

振込料を登録しておく、支払入力時に仕入先の銀行情報と照らし合わせて、支払手数料を自動算出できます。

②支払先の振込口座情報を仕入先登録で入力します。

口座登録で登録した口座を指定しておくと、支払入力時この口座が初期表示されます

FB作成区分 FBデータを作成する

FB取引銀行番号 0009

FB銀行名 三井純友銀行

FB銀行支店番号 152

FB銀行支店名 高槻支店

FB口座番号 0123456

FB口座種別 当座

FB口座名義カナ リソナ銀行

振込手数料計算 自動

振込方法 電信

銀行名、支店名は取込用のファイルには特に関係ありませんが、入力することをおすすめします。

③FBデータを作成する支払を【支払入力】で入力します。

伝票指定

仮伝票No 3

支払先 A201 アトラス株式会社

基本情報

支払日 2017/08/04

支払締日 2017/08/31

仕入支払予定日 2017/08/04

担当者 9999 管理者

事業所 本社

手形サイト 0日

手数料 先方負担

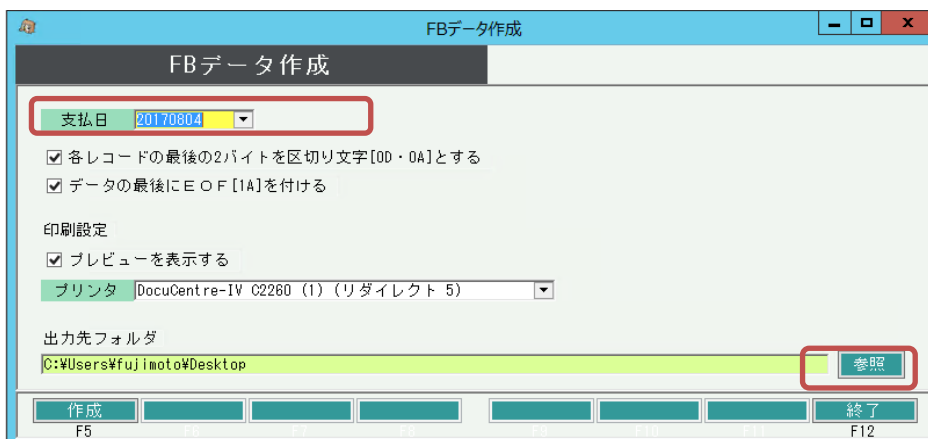
FB作成区分 FBデータを作成する

明細情報

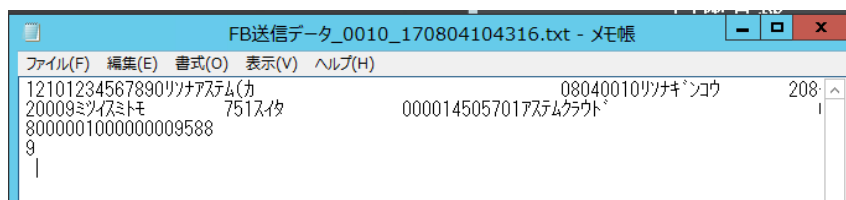
行No	伝区	取引口座	口座種別	支払額	内未払額	支払予定額
1	振込払	りそな銀行 高槻支店	普通	10,000	0	0
2	振込料	りそな銀行 高槻支店	普通	412	0	10,000
3	現金払			0	0	
4	小切払			0	0	
						合計金額
						10,000

FBデータを作成する場合は【FB作成区分 FBデータを作成する】にチェックをつけます。
 (仕入先の「FB作成区分」がONの場合は支払入力のFB作成区分の初期表示はONになります)
 また、口座コードは①で登録した自社の口座を選択してください。
 振込料の登録をしておくと、振込払金額と仕入先マスタの「自社口座との関係」設定値から、自動的に振込料が算出されます。

④FB取り込み用のファイルを作成します。

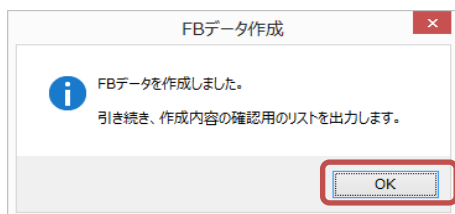


- 1) FBデータとして出力したい支払伝票の支払日を指定します。
- 2) 参照ボタンでファイルを保存する場所を選択します
- 3) 作成ボタンを押すとFB取込用データがテキストデータとして出力されます。
FBデータは銀行単位で1ファイルずつ作成されます。
ファイル名は「FB送信データ_銀行コード_作成日時.txt」です。



※FBデータは未出力、出力済のチェックは行っていないため、
同一のデータをFBシステムへ取り込まないようご注意ください。

- 4) 続いて、出力したデータが帳票に出力されます。



FB送信 振込予定一覧表

発行日：2017/08/04

振込元事業所：ふくろう建 振込元銀行：0010 リナシステム 208 901499 1234567 1234567890
振込日：2017/08/04

金融機関名	支店名	口座種別	口座番号	口座名義	振込金額
0008:リナシステム	751:249	当座	4505701	リナシステム	9,588
【計】					1件 9,588

出力フォーマット

1.ヘッダレコード

項目番号	項目名	桁数		必須	説明
1	データ区分	1	数字	○	1:ヘッダー (1固定)
2	種別コード	2	数字	○	21:総合振込 (21固定)
3	コード区分	1	数字	○	0:JIS (0固定)
4	振込依頼人コード	10	数字	○	口座マスタ. 振込依頼人コード
5	振込依頼人名	40	英数カナ	スペース可	口座マスタ. 口座名義カナ
6	振込指定日	4	数字	○	支払伝票. 支払日 mmddの4桁で指定
7	取引銀行番号	4	数字	○	口座マスタ. 銀行コード
8	取引銀行カナ名	15	数字	スペース可	スペース埋め
9	取引支店番号	3	数字	○	口座マスタ. 支店コード
10	取引支店カナ名	15	英数カナ	スペース可	スペース埋め
11	依頼人預金種類	1	数字	○	口座マスタ. 口座種別(普通=1、当座=2)
12	振込依頼人口座番号	7	数字	○	口座マスタ. 口座番号
13	空白	17	英数カナ	○	スペース埋め

2.データレコード

項目番号	項目名	桁数	属性	必須	説明
1	データ区分	1	数字	○	2:データ(固定)
2	振込先銀行番号	4	数字	○	仕入先M. FB取引銀行番号
3	振込先銀行カナ名	15	英数カナ	○	仕入先M. FB銀行カナ
4	振込先銀行支店番号	3	数字	○	仕入先M. FB銀行支店番号
5	振込先銀行支店カナ名	15	英数カナ	○	仕入先M. FB銀行支店カナ
6	手形交換所番号	4	数字	○	0000(固定)
7	振込先預金種類	1	数字	○	仕入先M. FB口座種別 1:普通、2:当座
8	振込先口座番号	7	数字	○	仕入先M. FB口座番号
9	振込先預金者名	30	英数カナ	○	仕入先M. FB口座名義カナ
10	振込金額	10	数字	○	振込金額 右詰め0埋め 仕入データ. 振込払伝区の金額
11	新規コード	1	数字	○	1:初回(固定)
12	顧客コード1	10	数字	スペース可	スペース埋め
13	顧客コード2	10	数字	スペース可	スペース埋め
14	支払指定区分	1	数字	○	7:電信(固定)
15	識別表示	1	数字	スペース可	スペース埋め
16	空白	7	英数カナ	○	スペース埋め

3.トレーラレコード

項目番号	項目名	桁数	属性	必須	説明
1	データ区分	1	数字	○	8:トレーラ(固定)
2	合計件数	6	数字	○	振込合計件数 右詰め0埋め
3	合計金額	12	数字	○	合計金額 右詰め0埋め
4	空白	101	英数カナ	○	スペース埋め

120

4.エンドレコード

項目番号	項目名	桁数	属性	必須	説明
1	データ区分	1	数字	○	9:エンドレコード
2	空白	119	英数カナ	○	スペース埋め